

わんぱく相撲全国大会

5年南翔太君2連覇、6年野上怜君3連覇 真夏の風物詩 - 第18回わんぱく相撲全国大会開催

「わんぱく」の夏がやってきた。第18回わんぱく相撲全国大会は、「ひろげよう 心にとどく ありがとう」を大会テーマに、7月28日(日) 全国の予選を勝ち抜いたわんぱく力士148チーム444名が参加して両国国技館で開催された。

8時40分、墨田区立寺島中学校吹奏楽部が演奏する大会曲「ファイト! ザ わんぱく相撲」に乗って選手入場。東の花道からは昨年度団体優勝・大阪城チームを先頭にオホーツク枝幸、北広島、夕張など北国勢。西の花道からははるばる海を越えて初出場のモンゴルチームを先頭に、浦添、那覇、奄美大島など南国勢が堂々の入場、444名が土俵周りに整列すると大きな拍手が湧いた。

西野大会会長が「全国のわんぱく力士諸君、日頃鍛えた力と技を国技館の土俵で思い切り発揮してくださいと挨拶。来賓祝辞に続いて秋田県南チーム・鈴木湧平君が「正々堂々闘います」と元気に選手宣誓して競技に移った。

回を重ねる毎に技も多彩になり、豪快な

上手投げ有り、土俵際のうっちゃり有り、肩透かし、すくい投げ、けたぐりと大相撲顔負け。朝早くから駆けつけた栈敷の父母、友達への応援も囂や横断幕にお揃いのTシャツと色とりどりの賑やかさだ。

初出場のモンゴルチーム、5、6年生は2回戦で敗れたものの4年生ダワードルジ・トゥムルフレグ君は小さな体でひらひらりと身をかまし徹底した足取り作戦、二回り先大きい相手を何度も土俵上でひっくり返し見事小結に輝いた。

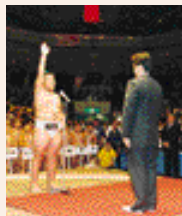
各学年5回戦が済んだところで、わんぱく横綱土俵入り。東から昨年度5年生横綱・野上怜君(五所川原)、西からは昨年度4年生横綱・南翔太君(松戸)が登場、力強い雲竜型を披露すると満員の栈敷席から「日本一!」の声がかかり大きな拍手が贈られた。

いよいよベスト8の対戦、清めの塩を撒き塵手水を切る。選手の一挙手一投足に視線が注がれ緊張が高まる。ガツンと頭と頭がぶつかる激しい立会い、歓声と悲鳴が交差し館内の熱狂は最高潮に達した。

5年生の部で南翔太君が2連覇を果たした後、結びの一番6学年決勝は野上怜君と寺林元気君(三沢)の同県対決、激しいあたりから野上君が寄り倒して勝ち、第15回大会太田剛希君(美馬)以来の3連覇を達成した。両横綱の余りの強さに会場からは溜息も...。全取組み終了後、伊藤駿君(東京選抜チーム)がさばきも鮮やかに弓取式を行い、午後5時15分打ち出した。

閉会式では、西野大会会長、高砂大会実行副委員長から別項の入賞者に賞状、トロフィーが授与され、その度に会場から選手の健闘を称える拍手が贈られた。

午後6時、化粧回しをつけた各チーム代表が土俵上がり、佐渡ヶ嶽大会実行副委員長の音頭で威勢良く手締め、第18回わんぱく相撲全国大会は多くの名勝負と思いつく成功裡に幕を閉じた。



選手宣誓鈴木湧平君 (秋田県南チーム)



横綱左から6年野上、5年南、4年長谷山君



大関左から6年寺林、5年片岡、4年中村君



関脇左から6年本田・畑中、5年高橋・中川、4年對馬君、坂元君

個人成績一覧

	6学年	5学年	4学年
横綱	野上怜(五所川原)	南翔太(松戸)	長谷山正典(東京選抜)
大関	寺林元気(三沢)	片岡孝一(柏)	中村武雄士(宇城)
関脇	本田樹輝(弘前)	橋京平(座間)	對馬正佳(五所川原)
関脇	畑中寿斗(十和田)	中川結哉(道頓堀)	坂元元規(奄美大島)
小結	田邊直人(江東)	木立太(金沢)	ダワードルジ・トゥムルフレグ君(モンゴル)
小結	菅原健志(松山)	石新一早(那覇)	山本浩太(那覇)
小結	細谷勝広(茨城A)	阿久津智洋(矢板)	築本光紘(大阪城)
小結	坂本徹平(阿蘇)	安彦剣太郎(葛飾)	山田隆昌(江戸川)

団体成績一覧

優勝	五所川原チーム
準優勝	松戸チーム
3位	



団体優勝 五所川原チーム

第19回わんぱく相撲全国大会開催要項決定!! 申込み締め切り11月30日(土)必着

「第19回わんぱく相撲全国大会」開催要項

- 名称 / 第19回わんぱく相撲全国大会
- 主催 / 財団法人 日本相撲協会社団法人 東京青年会議所
- 開催日 / 2003年7月27日(日)
- 開催場所 / 両国国技館
- 出場資格 /
 - LOM大会(第1次予選) = 各LOM大会を開催する地域 都道府県 に在住する小学生(男女) なお、開催は2003年4月下旬~6月下旬までとする。
 - ブロック大会(第2次予選) = 各ブロック大会主催者の定めによる。(開催は2003年6月下旬までとする)
 - 全国大会 = 各地青年会議所を通じてエントリーのあった150チーム。各チーム編成は4年生1名、5年生1名、6年生1名、計3名とし、男子に限る。
- 年齢 = 1991年4月2日から1994年4月1日までの生れで、その学年に該当する小学生。
 - 6年生...1991年4月2日から1992年4月1日
 - 5年生...1992年4月2日から1993年4月1日
 - 4年生...1993年4月2日から1994年4月1日
 就学延期制度により、生年月日とその学年が異なる場合は、わんぱく相撲全国大会実行委員会「企画会議」において資料提出を求め、調査・協議の上決定する。
- 大会事務局 / 社団法人 東京青年会議所に置く。
 - 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3 青年会議所会館2F
 - TEL03-5276-6161 FAX03-5276-6160
 - (詳細お問合せは大会事務局までお願い致します)

第19回わんぱく相撲全国大会オリエンテーションのご案内

日時: 2002年9月28日(土)午後1時~3時 登録料---3000円 / 1LOM(資料代)
場所: 旭川建設労働者福祉センター3Fホール(北海道旭川市6条4丁目 TEL0166-26-1304)



わんぱく相撲
全国大会実行委員会

【問い合わせ】わんぱく相撲全国大会実行委員会
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3 青年会議所会館2F
(社)東京青年会議所内 担当: 嶋田、須之内
TEL 03-5276-6161 FAX03-5276-6160
(「わんぱく相撲」は(社)東京青年会議所の登録商標です)



TOKYO JC NEWSは
環境対応大豆油使用
インキを使用しています



TOKYO JC NEWSは、
古紙配合率100%再生紙を
使用しています。